

役員および理事による防災訓練を実施

令和5年10月15日

日頃から万一の時への備えをしておくことが重要であることから、新型コロナウイルス感染も落ち着いてきたことから昨年よりも参加人数を多くした形で、10/15（日）13:30～16:00に会長・副会長・理事による避難時の手順確認を主な目的とした防災訓練を実施しました。会員には当日13:00までの安否確認のための玄関先へのタオル掛けを依頼し、15:30～16:00には希望者する自治会員への防災備品の配布も行いました。玄関先へのタオル掛け戸数の確認・本部への報告作業を通して、避難情報の迅速で確実な伝達が重要であることを再確認しました。（安心町づくり部）



会員宅でのタオル掛けの様子



中村会長（自主防災本部長）の挨拶



避難戸数の確認・集計の様子



訓練参加者への防災備品配布の様子